

報道関係者各位

令和4年7月8日

山梨県リニア未来創造局

リニア未来創造・推進課 課長 鎌田 秀一

電話番号 055-223-1664(内線 1304)

第2期 TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業

【株式会社アドダイス】

県民の健康寿命延伸を目指して「健康見守りAI」の
実証実験が始まりました！

山梨県が実施している、最先端技術やサービスを有するスタートアップ企業等に伴走し、山梨県全域を対象にした実証実験を全面的にサポートする「第2期TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業」において、採択された6事業者のうちの1つである「株式会社アドダイス」が7月から実証実験を開始しました。

1 事業者

株式会社アドダイス

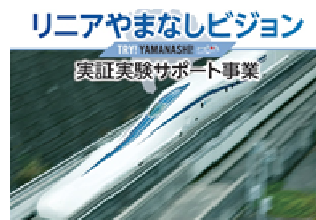
(<https://ad-dice.com/>)

本社：東京都台東区

代表：代表取締役 CEO 伊東大輔

概要：AI ソリューションで社会課題の解決に挑戦するスタートアップ

ad·dice



2 実証実験の内容

中央市、株式会社アルプス及び豊前医化株式会社の協力のもと、高齢者等や従業員に腕時計型のバイタル測定器「ResQ Band」を装着していただき、健康見守りAIで解析を行い、不調、異常がある場合は行動の促しなどにより、健康増進、健康寿命の延伸を目指します。

詳細は、別添リリース資料をご参照ください。

■「TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業」の最新情報は、やまなし未来創造インフォメーションサイトをご確認ください。

https://www.pref.yamanashi.jp/try_yamanashi/support.html

未来創造インフォ

Click



【報道関係者からのお問い合わせ先】

山梨県 リニア未来創造局 リニア未来創造・推進課 担当：齊藤

電話：055-223-1363(内線 1324) メール：saitou-zfm@pref.yamanashi.lg.jp

株式会社アドダイス 担当：伊東

電話：090-5524-0663 メール：press@ad-dice.com

報道関係各位
プレスリリース



AIで感動を伝える。
株式会社アドダイス

アドダイス、山梨県中央市および株式会社アルプス、 豊前医化株式会社と共に、県民の健康寿命延伸を目指 して「健康見守りAI」の実証実験スタート！

～独自AI技術「ソロモン・テクノロジー」による心と身体のリスク解析で、すべての人のWell-being実現へ！～

株式会社アドダイス（本社・東京都台東区、代表取締役CEO 伊東大輔）は、2022年7月以降順次、山梨県中央市、および株式会社アルプス（山梨県中巨摩郡昭和町、代表取締役社長 金丸滋）、豊前医化株式会社（山梨県中央市、代表取締役 豊前貴子）と共に、独自の特許技術「SoLoMoN Technology（以下：ソロモン・テクノロジー）」に基づく人工知能「ResQ AI（レスキューAI）」を活用した健康見守りの実証実験を行うことを発表いたします。



YAMANASHI TRY! YAMANASHI! 実証実験サポート事業 ad:dice

アドダイス、山梨県中央市および
株式会社アルプス、豊前医化株式会社と共に、
県民の健康寿命延伸を目指して
「健康見守りAI」実証実験スタート！

SoLoMoN

血中酸素 98%

◆ 「健康見守りAI」実証実験について

1. 概要

対象者の方に、腕時計型のバイタル測定機器「ResQ Band」を装着していただき、健康見守りAI（ResQ AI）で解析を行います。不調、異常がある場合は行動の促しなどにより、健康増進、健康寿命の延伸を目指します。

1) 自治体：山梨県中央市

- ・対象 高齢者、健康に不安を抱える方
- ・目的 高齢者福祉増進、健康寿命延伸
- ・実施予定イベント 週平均3,000歩／日以下の装着者に、ウォーキング促進アラート

2) 企業：株式会社アルプス、豊前医化株式会社

- ・対象 従業員
- ・目的 健康経営の実践、クラスター対策 従業員の健康意識向上、健康寿命延伸
- ・実施予定イベント ResQ Band装着者対象に健康イベントを実施
- ・実施日 7月15日 株式会社アルプス
7月21日 豊前医化株式会社

2. 期間

令和4年7月1日（金）から、令和4年8月31日（水）まで

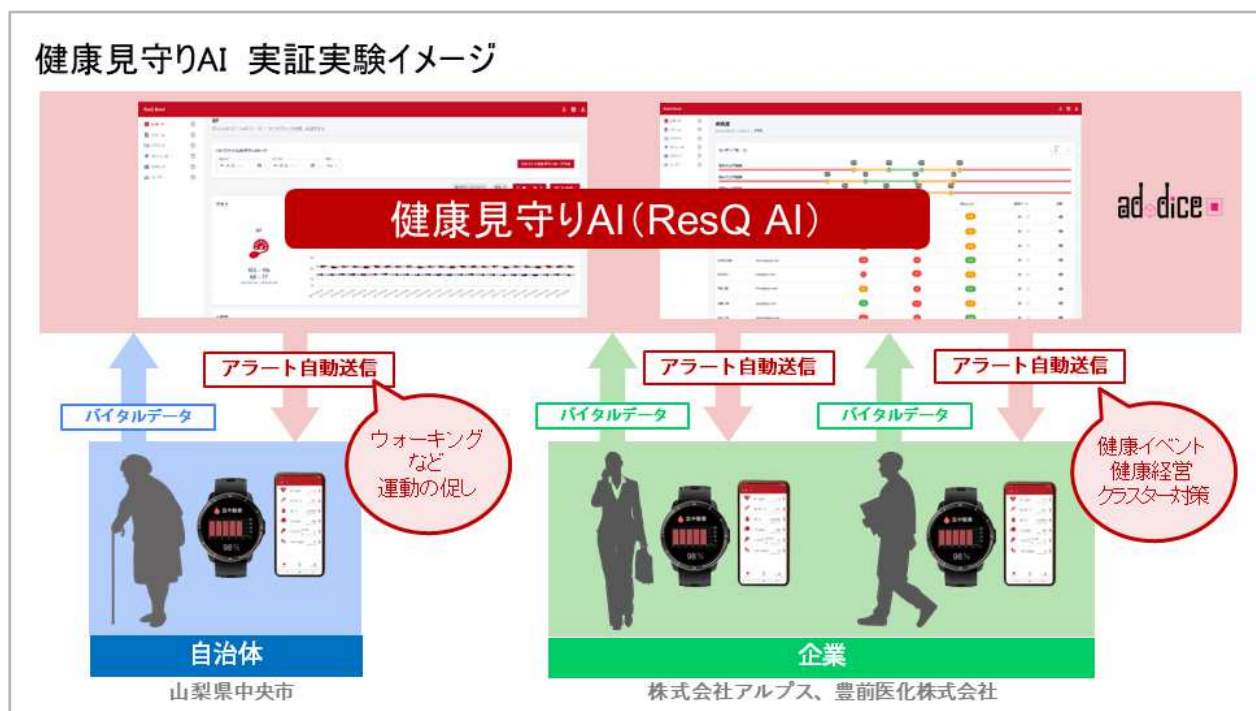
※実際の開始日は自治体、企業により異なります。

3. 詳細

アドダイスの健康AI「ResQ AI」は、皮膚温、血中酸素濃度、心拍数などのバイタルデータから健康状態を「観える化」するAIです。バイタルデータを解析し、不調の兆候や異常がある場合はご本人および管理者等アラートを出し、気づきと早期対応を促します。

今回は、山梨県中央市では、一週間の平均歩数（日）が3,000歩以下の方にウォーキングを促すアラートを、また株式会社アルプスと豊前医化株式会社では、従業員の健康意識向上を目指すイベントを実施する予定です。

病気になる前の状態（未病）にいち早く自らおよび周囲が気づき、早期対応することで健康寿命の延伸を目指します。



◆ TRY！YAMANASHI！実証実験サポート事業採択を受けて実現

山梨県では、最先端技術やサービスの実証実験プロジェクト「TRY！YAMANASHI！実証実験サポート事業」を、2021年度より実施しています。2022年3月、第2期においてアドダイスの「ResQ AI」が採択されました。今回の実証実験は、この採択を受けての活動です。

<参考リンク>

山梨県プレスリリース「第2期TRY! YAMANASHI! 実証実験サポート事業」

応募総数37社から6社を採択 (2022. 03. 29)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000082267.html>

山梨県・TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業 (2022. 06. 23)

https://www.pref.yamanashi.jp/try_yamanashi/support.html

アドダイスプレスリリース

ResQ AIが、山梨県の「TRY！YAMANASHI！実証実験サポート事業」に採択されました！

<https://ad-dice.com/news/try-yamanashi-adoption/>

◆ 「未病AI」で、すべての人のWell-beingの実現を目指す

アドダイスは、独自AI技術「ソロモン・テクノロジー」に基づくAI開発を通じて、社会の様々な課題解決に挑むAIスタートアップです。超高齢化が加速する今、この技術を人の健康に活かすべく、AIを活用したヘルスケア（ライフスタイル医学AI®）の研究開発を進めています。

特に、病気になる手前の状態（未病）をAIで早期に発見し、警告を発してユーザーの健康を守る「未病AI」の実用化に向けて、いま国内外各地で実証実験を展開しています。

「健康見守りAI」はこの「未病AI」の一環であり、AIによる健康見守りとアラートでユーザーの気づきと行動変容を促し、生活習慣病を改善していくことを主な目的としています。

今後「未病AI」は、熱中症対策、認知症対策、心疾患などカバー範囲をさらに広げ、すべての人の健康寿命延伸、Well-beingの実現を目指して参ります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アドダイス

メール：press@ad-dice.com

電話番号：090-5524-0663（担当・伊東大輔）

<参考資料>

・「ResQ AI」について

新型コロナ対策として誕生した「ResQ AI」は、クラスター対策、健康経営実践から駒を進め、すべての人のWell-being実現、健康長寿のための「未病対策」を視野に入れたAIを目指して、大学、研究機関、病院、自治体、他企業と連携し数多くの実証実験を展開中です。

ResQ AIは、国内外で数々のイノベーションチャレンジ、アクセラレータープログラム、各種プロジェクト等の採択を受けています。

<ResQ AI採択実績>

- ・あいち福祉振興会と共に、障がいのある方の就労支援施設において「未病AI」の社会実証を実施！（2022.06.29）
- ・静岡県立大学「地域みらいづくりフェロー」認定（2022.6）
- ・科学技術振興機構（JST）「COI加速支援プログラム」採択（2022.04）
- ・山梨県「TRY！YAMANASHI！実証実験サポート事業」第2期採択（2022.04）
- ・SMB Cグループ「未来X」住友生命保険相互会社より「Well-being賞」を受賞（2022.01）
- ・（株）八神製作所「YAGAMI Human Care Pitch 2021」採択（2021.12）
- ・JICAおよび米州開発銀行グループIDB Lab「TSUBASA」採択（2021.11）
- ・IDB・米州開発銀行「高齢化する社会の課題解決策のコンテスト」選出（2021.11）
- ・CEATEC2021スタートアップピッチコンテスト、オーディエンス投票で1位入賞（2021.10）

・アドダイスについて

独自のAI技術「SoLoMoNテクノロジー®（特許6302954）」に立脚したAIソリューションで、社会課題の解決に挑戦するスタートアップです。

ResQ AIのほか、生産現場等で導入が進む画像解析AI、施設管理・空調制御AIなど、IoTによる検査・制御を自動化する自律型AI<SoLoMoNシリーズ>を展開し、社会が抱える様々な課題の解決に挑戦しています。



SoLoMoN Technology (ソロモン・テクノロジー) ®

画像AI「HORUS AI」

半導体、フィルム、その他可視化データを監視する現場の目視判断を、ノーコードでDXする画像解析AIソリューション。生産性向上、品質向上、人手不足解消など現場の課題を解決します。

施設管理・空調制御AI「SEE GAUGE」

脱酸素時代の施設管理に。管理コスト低減、省エネ、人手不足対策、スキル継承をDX。2021年11月、横浜駅・相鉄ジョイナスで空調制御に採用。快適性向上と省エネ効果を発揮しています。

<会社概要>

株式会社アドダイス

代表者：伊東大輔 代表取締役CEO

住所：本社 〒110-0005 東京都台東区上野5-4-2 IT秋葉原ビル1F

SoLoMoN Labo 〒101-0021 東京都千代田区外神田6-3-6 MKビル3F

電話：TEL 03-6796-7788（平日10:00～17:00）

設立：2005年（平成17年）

事業内容：人工知能を用いた業務管理サービスの提供・導入支援コンサルティング

関連リンク

HOME <https://ad-dice.com/>

Twitter https://twitter.com/ad_dice

Facebook <https://www.facebook.com/addice.fb/>

note <https://note.com/addice>

YouTube 「アドダイス・チャンネル」 <https://www.youtube.com/channel/UCRjnphSQfoYokpCmvjAwicQ>